

上昇気流をいっぱいに受けて飛び立つと、眼下にはゆったりと蛇行して横たわる紀の川、そして、ふるさとの町…。

那賀郡打田町の紀の川左岸にある寺山には、今若者を中心に人気のパラグライダー・ハンググライダーのテイクオフポイント(離陸場)があります。町をスカイスポーツの発信基地にしようと整備したもので、町職員の神徳政幸さん(32)は、「計画に携わるようになってから、私自身もパラグライダーに挑戦しています。ここは、景色といい、風の条件といい、関西でも屈指のフライトスポットで、好天の週末となると、県内外から大勢のパイロット達が集まって来ます。町のPRになるうえ、町民の皆さんに町への魅力を感じてもらえるのではと期待しています」。



1994.7.16▶9.25
和歌山マリーナシティ(主会場)

魅力あふれる ふるさと

豊かな緑につつまれて大空に舞う
パラグライダー、水しぶきをあげながら
清らかな川の流れを下るカヌー…。
すばらしい自然の中、思い思いのス
タイルでアウトドアスポーツを楽し
める、ふるさと・和歌山の魅力の一
つと言えそうです。

県内各地では、この豊かな自然を
生かしたふるさとづくりが進められ、
若者たちが集い、にぎわいのあるどこ
ろも増えてきています。
私たち県民一人ひとりが知恵を出
し合い、ふるさとを一層魅力あるもの
にしたいものです。

東牟婁郡熊野川町。町内を流れる熊野川と
その支流・北山川は、峡谷美を誇る「瀧峡」
を中心にカヌーのメッカとして親しまれています。
「毎年1回開催している熊野川カヌーマラソン大会も今年で4回目。町の一大イベントとして定着し、町民の中にもカヌーの愛好者がかなり増えているようです。一昨年から開催しているカヌースクールも小、中学生から一般まで好評を得ています。子ども達がカヌーを通して、豊かな自然に、そして、ふるさとに親しみを持ってくれればと願っています」と話す町職員の溝口清行さん(32)もカヌーインストの一人です。

おしらせ

**催
し**

県民文化会館 0734-36-1331

第20回和歌山県新人演奏会 8月15日 午後1時～ 大ホール 500円

紀南文化会館 0739-25-3033

第8回和歌山県新人演奏会紀南大会 8月16日 午後1時～ 大ホール 500円

県立近代美術館 0734-36-1331

館蔵作品展 8月7日～8月30日 無料

お気軽にどうぞ

交通事故相談

〔常設相談〕月～土曜日

場所 県庁交通事故相談所、東牟婁県事務所

〔弁護士による相談〕●県庁交通事故相談所 毎月第1、3月曜日 受付…午後1時～2時 ●東牟婁県事務所 每月第1、3金曜日 受付…正午まで

〔巡回相談〕●西牟婁県事務所 8月18日 ●伊都県事務所 8月26日 ●日高県事務所 9月1日 受付…午後3時まで

県民相談

〔常設相談〕月～土曜日

場所 県庁県民相談室、各県事務所

〔弁護士による法律相談〕毎月第2、4金曜日 受付…午前9時～11時 場所 県民相談室

〔移動相談〕●那智勝浦町町民会館 8月25日 ●美浜町松原地区公民館 9月3日 ●広川町町民会館 9月8日 ●すさみ町総合センター 9月9日 受付…午後1時～3時30分

電波で結ぶあなたと県政

テレビ (テレビ和歌山)

きのくに'92 金曜日 午後10時～
ホットライン県政 (再) 日曜日 午前11時～
県政フラッシュ 金曜日 午後6時15分～
県民チャンネル 月～土 午後8時55分～
はばたく紀の国 土曜日 午後6時～

ラジオ (和歌山放送)

県民マイク 土曜日 午後2時30分～
県庁だより 月～日 午前11時40分～
(再) 月～金 午後5時40分～
(再) 土・日 午後6時～

定期便教育の窓 第2、4土曜日 午後2時15分～

文字放送 (テレモ西日本511#)

紀の国・和歌山情報 毎日午前6時～深夜0時

8月10日は「道の日」、8月1日～31日は道路をまもる月間です。

試験

農業公社は、當利を目的としたない公的機関です。農地の売買、貸借などのご相談は、お気軽に農業公社へ。くわしくは各市町村の農業委員会へ。

農業改良普及員資格試験
農業や生活改善等の指導にあたる改良普及員の資格試験です。
日時 答記 10月13日・14日
場所 県土地改良会館(和歌山市)
手数料 2,000円(県証紙)
願書配布 各県事務所産業課、各市町村役場へ

液化石油ガス設備士試験
和歌山県農協会館(和歌山市)
受付 9月1日～18日までに県方課、各県事務所総務課へ
受付 9月1日～18日までに県方課、各県事務所総務課へ

液化石油ガス設備士試験
和歌山県農協会館(和歌山市)
受付 9月1日～18日までに県方課、各県事務所総務課へ
受付 9月1日～18日までに県方課、各県



出たあ～ 恐竜だ！

花園村の小原鉱山跡を利用した洞窟迷路が「恐竜ランド」として、このほどオープンしました。迷路の随所には、ティラノザウルスや空を飛ぶテラノドンなど、いろんな恐竜の模型や地上最大の恐竜ブロントザウルスの骨の実物大模型などが設置されています。足がすくんでしまうかも。この夏休み、子ども達の人気を集めそうです。(花園村)



NEWS



廃校跡に温泉館

昨年八月に廃校となつた美山村の笠松小学校猪谷分校の跡地に、「美山療養温泉館」が完成しました。

伝統的な木造瓦ぶきの建物で近くの泉源を利用した浴場やふれあいホール、リハビリ室などがあります。

校庭はゲートボール場として宿泊施設としても利用できる温泉館。村では、高齢者福祉施設として期待を寄せてています。

(美山村)



観光キャラバンin天王寺

7月4日、観光キャラバン隊出動。その任務は、夏の和歌山の素晴らしい自然を多くの人に知ってもらうというものです。

オープニングはJR天王寺駅構内。ゲストに和歌山県のCMソングでお馴染みの「ザ・キングトーンズ」という強力な味方を得て、華々しく開催しました。

7月6日までの3日間、会場では、観光案内所を設け、郷土芸能やクイズなどで通行人の注目も集まり、作戦は大成功。

7月10日からJR京都駅で開かれた第2弾も大盛況でした。

今後は、冬の和歌山のPRのため、10月末から11月にかけて、岡山、広島、高松のJR各駅で行う予定となっています。



タイトルは 「紀の国山紀行」

グラフわかやまけん第30号を発行しました。今回は「森」「樹」「水」といった和歌山県の豊かな自然をテーマに、「山」にスポットを当ててみました。特に、大塔山、護摩壇山などの残された貴重な自然を、写真を中心に紹介しています。

ご希望の方は、郵送料(1冊分)として250円の郵便切手を同封のうえ、県庁広報公聴課グラフわかやまけん係までお申し込みください。部数に限りがありますので、お1人1冊をお願いします。

また、今回はこのグラフと同時進行で短編映画も制作し、ビデオに編集しました。抽選で70人の方にさしあげますので、グラフとビデオ両方希望の方は、その旨を明記のうえ8月15日(消印有効)までにお申し込みください。

●文化庁移動芸術祭オーケストラ公演
「東京フィルハーモニー交響楽団」
指揮 大野和士
ピアノ 花房晴美
9月6日午後7時

音楽・演劇など



メインフェスティバル

文化の香り高い郷土づくりをめざして開催してきた県民文化祭。今年で25回目を迎えました。テーマは「紀の国まるごとミュージアム」。多数の応募の中から和歌山市の中池美帆さんの作品が選ばされました。

9月から12月までの4カ月間、県内各地で多彩な催しを行います。

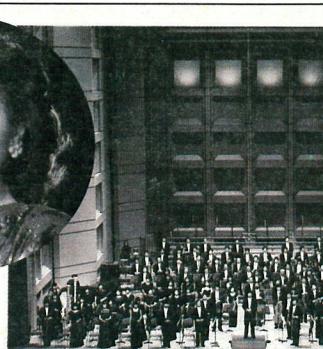
紀の国 まるごとミュージアム

ですが、今月は9月中旬までのもの

を紹介します。

菊やみかんの香りと一緒に紀の国全域から、文化の足音が聞こえできます。ふるってご参加ください。

入場券、整理券などについてのお問い合わせは県庁文化振興課へ



谷村昌彦、おりも政夫、倉沢淳美ほか

9月11日午後6時30分

県民文化会館大ホール

有料 2,500円(全席自由)

劇団東少

9月12日午後2時30分

県民文化会館大ホール

有料

「サークス物語」ゆれる銀時計

子ども向けミュージカル

9月19日午後2時30分

紀南文化会館大ホール

各会場とも無料(整理券)

●母と子の名作劇場

「下駄の鳴る丘」

9月11日午前11時

御坊市民文化会館大ホール

有料

「第12回流友会譜曲大会

9月5日午前1時

和歌山市民会館小ホール

無料

●第5回和歌山マーチングフ

9月13日午後1時

海南市立総合体育館

無料

●民謡のつどい

9月13日午後0時30分

御坊市民会館大ホール

無料

●第25回和歌山県勤労者美術展

9月12日～15日

県勤労福祉会館

有料

学芸員 龜井一成

「命を育てる」

9月5日午後6時30分

県民文化会館小ホール

無料(整理券)

●秋季文化講演会

9月7日～10月3日

県民文化会館ロビー

無料

●東京フィルハーモニー交響楽団

9月5日午後1時30分

県民文化会館特設会議室

有料

●けんぶん歴史への招待

9月5日午後1時30分

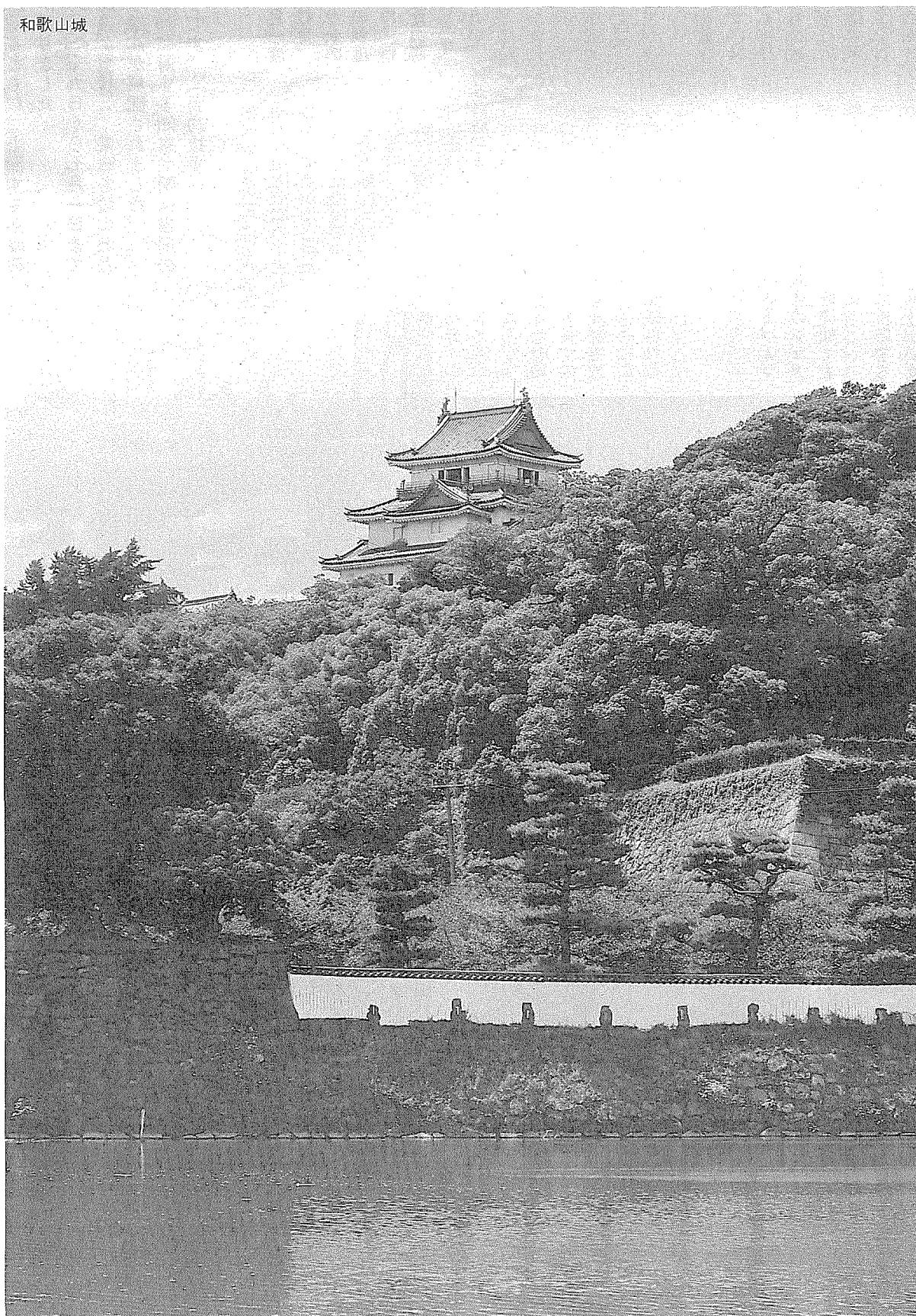
県民文化会館特設会議室

有料

第25回県民文化祭開幕

和歌山県議会だより

正・副議長の選出と 常任・特別委員会委員等の改選 (六月定例会)



和歌山城

県議会六月定例会は、六月二十二日から七月七日までの十六日間にわたりて開催され、当局提案の「和歌山県の休日を定める条例の一部を改正する条例」「工事請負契約の締結について」「和歌山県監査委員の選任につき同意を求め

るについて」など議案二十四件、知事専決処分報告五件がいずれも原案のとおり可決、同意または承認されました。

また、今定例会では、議長・副議長の辞任に伴う選挙が行われ、議長に馬頭哲弥議員、副議長に大江康弘議員が

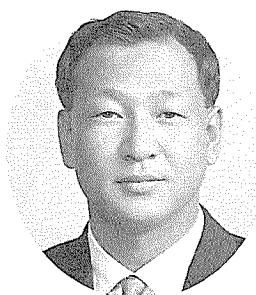
当選し、就任されたとともに、常任・特別委員会委員等の改選も行われました。このほか、「第三次急傾斜地崩壊対策事業五箇年計画の策定と推進に関する意見書」が可決され、政府・関係機関に送付し、強くその実現を求めていました。

就任のごあいさつ
このたび、私どもが県議会議長並びに副議長の重責を担うことになりました。

その使命と責務の重大さを痛感している次第であります。

二十一世紀まで、あと八年余に迫った今日、国際化、高度情報化、高齢化への対応など解決すべき課題も多く、県議会の果たす役割もますます重要性を増しております。

こうした中、決意を新たに、県民福祉の向上、県政の躍進のため県民の皆様の期待にこたえ得るよう最大の努力をいたしました。皆様の一層のご協力を願いしてごあいさつといたします。



副議長
大江 康弘



議長
馬頭 哲弥

内容	一面	六月定例会の概況
	二、三面	議長・副議長就任のごあいさつ
主な内容	四面	委員会の構成
	二、三面	一般質問
	一面	可決された議案等
		可決された意見書 トピックス

六月定例会より

県政各般にわたり 活発な論議を展開

六月二十二日に開会した本会議において、仮谷知事から議案の提案理由の説明とともに、当面する県政の諸問題についての報告がありました。

質疑、一般質問は、六月二十九日から七月一日までの三日間にわたり、八議員が登壇し、県政各般にわたらる諸問題について活発な論議が展開されました。

以下、主な質問と、これに対する知事や関係当局の答弁の要旨は次のとおりです。（要約抜粋）

学校週五日制導入

学校週五日制が九月から月一度実施されるに当たり、学校教育、学校外活動等に關し、いくつかの点が、指摘されているが、この制度の導入目的、準備状況、さらに、私学に協力を求め、連携して制度の導入を図る必要があるとしているが、県はどう対応するのか伺いたい。

国際化、情報化、高齢化などの急激な進展の中、予測困難な社会変化に主体的に対応するため、過度な学校教育依存を改め、家庭や地域社会がもつ教育力に期待し、豊かな自然・社会・生活体験を積ませることが求められている。

子どもが自由な時間を使い、遊びや自然との触れ合い、スポーツ、文化活動、奉仕等の体験を幅広く行うことにより、豊かな道徳性と社会性を養い、心豊かにたくましく生きていくことを目指す、これらの教育の新しいありかたにつながるものである。

昨年十一月、教育委員会内に検討委員会を設置し、教育課程上の創意工夫や休業日となる土曜日における学校外活動の場と機会の提供、教職員の勤務のありかた等多くの課題について検討を進めてきた。

この間、約三十にも及ぶ関係団体から意見を聴くとともに、保護者の理解と協力を得ることが大切である。という観点から、アンケート調査を



自民………自由民主党県議団 共産………日本共産党県議団
社会………社会党県議団 無所属……無所属
公明………公明党県議団
県民ク………県民クラブ

(平成4年7月7日選任)

建設委員会（定数8人）



委員長 北村 翼 副委員長 高瀬 勝助
橋本市選出 自民 和歌山市選出 自民



委員 薫科 義清 委員 平越 孝哉
日高郡選出 自民 伊都郡選出 自民



委員 吉井 和視 委員 橋本 進
有田郡選出 自民 和歌山市選出 自民



委員 森 正樹 委員 和田 正人
和歌山市選出 公明 和歌山市選出 県民ク

文教委員会（定数8人）



委員長 上野山 親主 副委員長 新田 和弘
有田市選出 自民 和歌山市選出 公明



委員 下川 俊樹 委員 中村 隆行
新宮市選出 自民 那賀郡選出 自民



委員 富田 豊 委員 中村 利男
和歌山市選出 自民 東牟婁郡選出 自民



委員 宗 正彦 委員 鶴田 至弘
海草郡選出 自民 和歌山市選出 共産

知事提案理由説明（要約）

六年一貫教育、附属病院にあつては中央診療部門の強化やガンの集学的治療、研究等を特色とするものである。

また、看護職員不足への対応と、資質の高い看護職員の養成のため附属看護短大を設置することとしている。

かねてからの県民の強い要望であり、一日も早い移転整備を図つてまいりたい。

南紀新空港の建設については、皆様方のご協力により、四月に本体工事の起工式を挙行できました。

懸案となっている用地買収については、現在九十七%が解決に積極的に取り組んでいく。

今般、県立医科大学の移転整備の全体像を明らかにするため、基本計画を策定した。

この計画は、大学にあっては

注意を払いながら、公共事業等の実施に当たってはその施行促進に積極的に取り組んでいく。

今般、県立医科大学の移転整備の全体像を明らかにするため、基本計画を策定した。

今後、県内の景気動向に十分注意を払いながら、公共事業等の実施に当たってはその施行促進に積極的に取り組んでいく。

今般、県立医科大学の移転整備の全体像を明らかにするため、基本計画を策定した。

この計画は、大学にあっては

懸案となっている用地買収については、現在九十七%が解決に積極的に取り組んでいく。

今後とも早期開港を目指し精

一杯取り組みますので、一層の

協力いただくべく鋭意努力して

いるところである。

今後とも早期開港を目指し精

一杯取り組みますので、一層の

協力いたゞくべく鋭意努力して

いるところである。

県として、販売促進の支援をいかに取り組むのか、伺いたい。

農産物流通の変化に対応する戦略的なマーケティングは、大変重要なことと認識している。

このため、生産者団体自らの活動を基本にしながら、知事を先頭に味みかん等農産物の販売促進を実施するほか、卸売会社との計画出荷、販売協議、また、青果・果汁消費拡大のPR等、積極的に取り組んでいる。さらに、本年度は、出荷容器のデザイン統一も進めており、今後とも積極的な団体指導に努める一方、拠点市場を重点に、卸売会社等との連携を図りながら県農産物の販売促進活動を一層強化してまいります。

田辺湾リゾート構想とリゾート法

リゾート法施行後五年になるが、全国的にも重点整備地区の計画の多くが、一部中止や規模縮小となつてきている。

本県においても、燐黒潮リゾート構想の中核事業と位置づけされた田辺湾リゾート開発計画が、大幅に縮小された。

現行のリゾート法の廃止や、法の見直しを求める声も強いが、これらについての所見を伺いたい。

「田辺・白浜重点整備地区」において、民間計画の一部が、変更されたことは非常に遺憾である。

しかし、リゾート構想の中核である「田辺・白浜重点整備地区」においては、「千里海岸総合リゾート構想」、「東急南紀田辺リゾート計画」等が具体化しており、今後とも地元市町と連携を密にし、リゾート計画を着実に進めてまいりたい。

リゾート法に関する広範な議論が、各方面から提起されている。

一方、経済審議会から答申された新経済五カ年計画では、年間総労働時間千八百時間の達成など、国民の余暇活動の充実への対応策が明記され、「豊かさ」とゆとりを実感できる生活大国」の実現がうたわれている。県としては、燐黒潮リゾート構想を推進する基本的姿勢に変わりはない。

く、国に対して公共投資の優先配分や民間投資を誘発する国等による先導的プロジェクトの実施等、施策の充実を要望するとともに、必要に応じ所要の検討を行ってまいりたい。

福祉施策(障害者対策)

障害者福祉の理念を社会全体に定着させ、飛躍的な施策の充実をもたらしたのは、「国連・障害者の十年」での取り組みによるものと考えるが、国に対して第二の障害者の十年の設定を強く働きかけられた。

「完全参加と平等」の理念の実現をめざし取り組んできたこの十年は、障害者福祉の増進に大きな意義があつたと考える。

近年、障害者が増加傾向にある中で、長期的展望にたったきめ細かい対策が必要であり、去る六月十九日に平成五年度政府予算に対する要望の中でも、取り上げました。

厚生省に設置している中央心身障害者対策協議会の部会で、今後の障害者対策等について、年内を目途に意見具申を行えるよう審議が行われていると聞いており、また、去る四月に北京で開催された国連アジア太平洋経済社会委員会において、「アジア太平洋障害者の十年」が決議され、国連本部並びにわが国における第二の障害者の十年の設定に大きな弾みがかかるものと期待しております。

- 世界リゾート博
- 英語教育
- 外国人労働者問題
- 景気対策
- 生涯学習と図書館
- 南紀新空港と白浜町財政
- 大規模開発と環境保全
- 紀北の観光振興

常任委員会メンバ

総務委員会(定数8人)



委員長 宇治栄蔵
和歌山市選出 自民
副委員長 浜田 真輔
和歌山市選出 自民



委員 尾崎 吉弘
和歌山市選出 自民
委員 西本 長弘
有田郡選出 自民



委員 阪部 菊雄
伊都郡選出 自民
委員 山本 一
海南市選出 自民



委員 浜本 収
西牟婁郡選出 社会
委員 森本 明雄
和歌山市選出 公明

厚生委員会(定数7人)



委員長 松本 貞次
有田郡選出 県民ク
副委員長 小川 武
和歌山市選出 自民



委員 和田 正一
東牟婁郡選出 自民
委員 大江 康弘
西牟婁郡選出 自民



委員 馬頭 哲弥
田辺市選出 自民
委員 中西 雄幸
那賀郡選出 自民



委員 村岡キミ子
和歌山市選出 共産

経済警察委員会(定数8人)



委員長 尾崎 要二
海草郡選出 自民
副委員長 野見山 海
田辺市選出 社会



委員 石田 真敏
海南市選出 自民
委員 岡本 保
和歌山市選出 自民



委員 井出 益弘
和歌山市選出 自民
委員 堀本 隆男
西牟婁郡選出 自民



委員 木下 義夫
田辺市選出 自民
委員 浜口 矩一
東牟婁郡選出 社会

農林水産委員会(定数8人)



委員長 中村 裕一
御坊市選出 自民
副委員長 富安 民浩
日高郡選出 自民



委員 木下 秀男
日高郡選出 自民
委員 町田 亘
西牟婁郡選出 自民



委員 門 三佐博
伊都郡選出 自民
委員 岸本 光造
那賀郡選出 自民



委員 浜口 矩一
東牟婁郡選出 社会
委員 上野 哲弘
新宮市選出 無所属

